

パン工房げんきより お知らせ

100円セールは毎月第2木曜日に開催致します

★お知らせ★

①4月14日に(日)11:00~14:00 八雲町民センターにて町民演芸会が開催されます。例年同様バザーと出し物を用意しておりますので、たくさんの方のご来場をお待ちしております。

②八雲シンフォニー利用者の平川麻衣さんが北海道視覚支援学校専攻課を修了し、札幌市内に就職が決まりました。6年間本当に頑張ったと思います。

現在、国家資格の発表待ちです。シンフォニーも卒業となりますが今後も繋がりを持っていきたいと思っています。



防火訓練の様子



バザーの様子

報告です

2月3日 八雲さむいべやまつりでバザーを行いました

2月12日 八雲シンフォニー・ホッとで防火訓練を行いました

共生型事業の報告

八雲シンフォニーは町民誰もが気軽に、飲食物の注文なしでも利用することができます。昼間は親子での利用も増えています。夜間は貸館として使われています、希望者はおご連絡下さい。

毎週火曜日 三味線教室

毎週水曜日 子ども民謡

その他 若人の集い、おやじの会、八雲高校教員等の方々を利用されています

お悔み

NPO やくも元気村の当初からの会員である岡島 敬さまが1月11日に、ご逝去されました。

元気村の活動に何かとご理解いただきとても残念でたまりません。心よりご冥福をお祈りいたします。

相談支援事業所えがお

	成人	児童
男性	8	4
女性	11	2
計	19	6

共生サロン

八雲シンフォニー

通所者数

男性	13
女性	15
計	28

ぐるーぷほーむ

ホッと1・2

入居者数

男性	7
女性	4



やくも元気村通信

第21号 2019年3月6日発行

NPO法人やくも元気村

〒049-3102

北海道二海郡八雲町東町273番地

TEL (0137) 62-4300

FAX (0137) 66-5506

mail symphony@yakumo-genkimura.com

HP <http://www.yakumo-genkimura.com>



パン工房「げんき」



安楽真生子さん
ご夫妻です。

2月中旬、八雲町の森岡農園さんの「さつまいも」を原料にパン工房「げんき」で作っている「干しイモ」が、交流のある大阪府堺市の安楽さんが運営する「健康カフェ」で限定販売されました。あっという間に売れてしまったとの事で、嬉しい限りです。



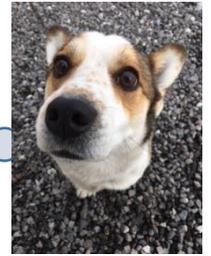
八雲シンフォニー



八雲シンフォニーに毎週水曜日、ボランティアで来てくださっている整体師の指導で、八雲シンフォニーの利用者の方が「整体ボディセラピスト」の資格に合格しました



八雲シンフォニーの作業の様子を
写真と共に紹介していきます



袋詰め

八雲町のふるさと納税返礼品である、いくらの醤油漬けセットに入れる礼状やレジ袋、案内紙を袋に詰める作業を、9月から2月中旬まで行いました。

利用者誰もが出来る作業でしたので、和気あいあいの雰囲気にもなりました。



漁具の修復(耳吊りループ)

漁師の方から耳吊りに使う漁具の修復を依頼され、「たんぽぽ」にて作業をしています。

ロープの破損したテグスを見つけ、新しいテグスを取り付ける作業です。

そのため、「たんぽぽ」は、海の香りがしています



ホタテのストラップ製作

八雲町の記念品として、大変人気のあるホタテストラップですが、利用者の方が手作業で作っております。

やすりがけやニス塗り、金具をとりつける為の穴あけなどの工程があります。

用途によっては絵具を塗るバージョンもあります。



プリン袋の製作

プリンを入れる袋は、利用者で手作りしています。ラベルの色塗り、使用する袋にひもを通すための穴開け、底板を入れたりなど様々な工程があります。

季節によって限定スタンプを使うものもあります。



軽食喫茶

喫茶では開店準備から接客、プリン類の製造、後片付けなどを行っています。

毎週火曜日は、手打ちそば研究会の協力で手打ちそばを提供し、いつも大変混雑しています



バイオマス

八雲町内の企業等の生ごみ回収を、月～金で行っております
回収したごみは、ばんけいりサイクルセンターに持っていき、袋と生ごみを選別しています。

夏場と冬場は過酷な環境になることもありますが、一生懸命作業に取り組んでいます

★ Yakumo Village 事業 ★

地場産レストラン SENTÔ

ゲストハウス SENTÔ

YakumoVillage 事業とは

1. 旅行者に体験学習を行ってもらい、八雲町の良さを知っていただきます
2. ゲストハウスの運営
3. 地場産レストランの運営

1. 体験学習等の近況

- ・農泊推進事業の開始

3月2～3日に京都の高校生の修学旅行で60名ほどが八雲町に体験学習で来られました。

14軒の農家漁家さんが受入れて下さり、良かったという声をきいています

2. ゲストハウスの近況

大学の実習で八雲町に滞在される学生の宿泊や外国人など順調に利用が増えています。NPO会員の方には割引もあります。

3. 地場産レストランの近況

普段のレストラン営業の他に、次のように活用されています。

- ・研修会場として活用

2月28日は道南農福連携ネットワークの研修の場としても活用されました。

- ・他団体のイベント会場として活用

2月15日は「ほのぼの食堂」が開催され、おふくろの味を楽しみました。

2月25日は女性国内研修の報告会が行われ、浜の母さん料理も参加者に振る舞われました。

- ・持ち帰りドリンクの販売

タピオカドリンクのスイーツ版が販売され、さっそく高校生が持ち帰りで買われ好評です

Yakumo Village ホームページ

体験の詳細、最新情報はホームページをご覧ください



SNS でも八雲町

Instagram
@yakumo.village

の魅力、最新情報を発信しています



Twitter
@yakumo.village



Facebook
@v_yakumoo



Yakumo Village オリジナルの紹介冊子もあります

八雲町の自然、産業、おまつり、歴史、文化が写真付きで紹介されています

- ・ <https://yakumo-village.com/>
- ・ 農水省の農泊事業サイトでも紹介されています

